

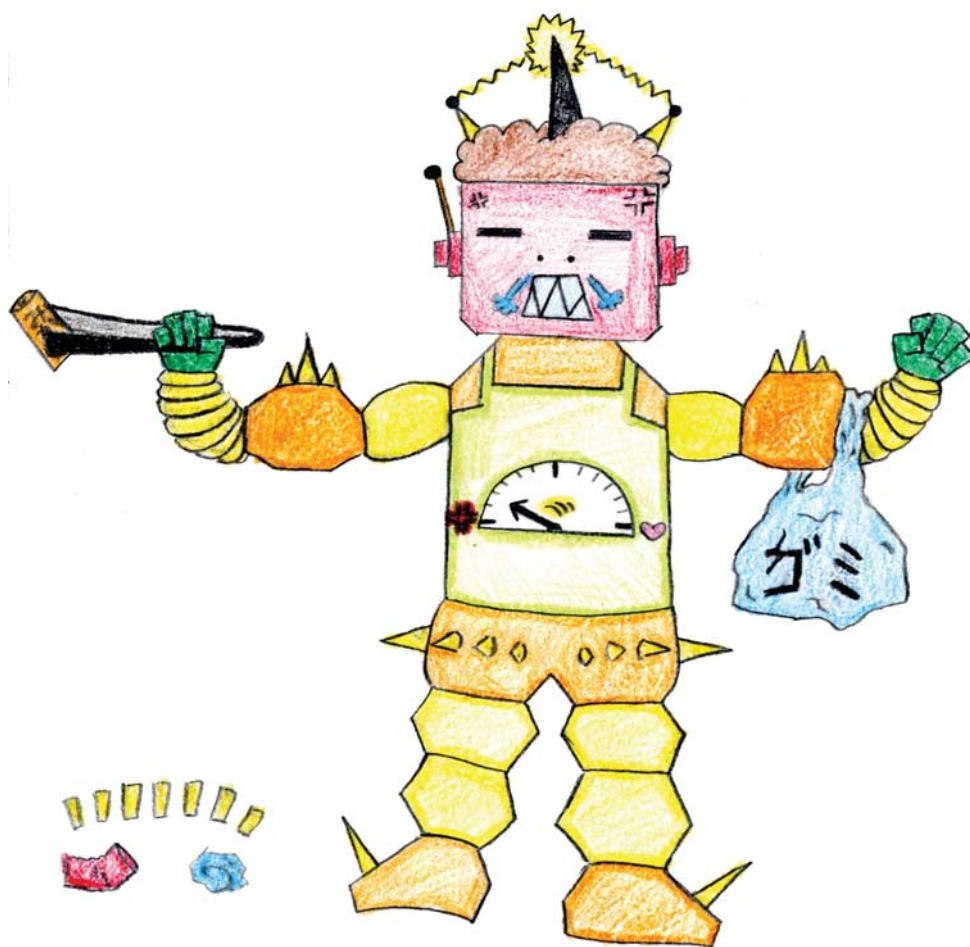
シンボルロボ アイデアコンテスト

ものづくりのまち新居浜



伊庭賞

優しさやうるおいが感じられる作品



発想のきっかけは、公園とかでゴミを拾っていたおばさんやおじさんを見て、あんな風にゴミを拾ってくれるロボットがいたらなと思って、このロボットを考えました。機能は、6種類ほどあります。1つ目は、拾ったゴミをしまう背中のゴミ箱です。ゴミを拾うと自動的に背中が開く。それと、このロボット全体がゴミ箱になっています。2つ目は、最高100m伸びる手です。これで遠くの落ちているゴミまで動かずに取れます。3つ目は、最高時速50kmで走る足です。この足で、どんなに遠くてもすぐに着きます。スキップもします。4つ目は、半径1km見える目です。これで遠くにゴミが落ちていてもすぐ分かります。5つ目は、半径1kmまで聞こえる耳です。これで遠くでポイ捨てしていても音ですぐ分かります。6つ目は、性格を表すメーターです。ゴミが全然落ちてなかったら、とても機嫌が良くなって優しくなります。反対に、ゴミがたくさん落ちていたら、機嫌が悪くなって、おこりだします。そして、体中にとげが生えてきます。もし、ポイ捨てをしてるところをみたら、その人を1時間ほど説教をします。(泣くこともあります。)

このロボットは、ソーラー電池で動きます。

『ゴミひろいおばばロボ』

新居浜市立泉川小学校5年 稲田 紗千